

東アジア首脳会議 各位

2024年11月にASEAN本部
に提出します



戦争するな！どの国も

東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、2019年の首脳会議で採択した「ASEANインド太平洋構想（A0IP）」の実現を求めて今、積極的な外交を展開しています。A0IPは、インド太平洋地域を、対立・抗争ではなく、対話と協力、平和と安定・繁栄の地域にしようとするものです。ASEANでは、すでに東南アジア地域で紛争の平和的解決をはかる「東南アジア友好協力条約（TAC）」を締結。この条約に、日本・中国・韓国・朝鮮民主主義人民共和国・アメリカ・ロシア・インド・EUなど50を超す国・機構が調印しています。そうした平和の流れを北東アジアまで広げることは人々の共通の願いです。

市民社会の運動と連携して、東アジア首脳会議（EAS）などで話し合い、東アジアを「戦争のない平和の地域」にする条約の締結に向け努力されるよう要請します。

要 請 事 項

① 対立ではなく協力を優先させる
自然災害、感染症予防、環境問題などの協力を優先し、相互の信頼を醸成すること。

② 戦争しないルールを作成する
主権の相互尊重と内政不干渉、紛争の話し合い解決、武力による威嚇と武力行使を禁止する。「東アジア友好協力条約」を制定し、締結をめざすこと。

年 月 日

・団体名： _____

・代表者名： _____

・住所：〒 _____

・TEL、FAX _____

・Eメール _____

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 Eメール：info@japan-aala.org
送付・連絡先：〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館6F ☎：03-6453-7297

* ASEAN本部とあわせて、2024年ASEAN議長国のラオスと日本国政府には、署名に基づく要請書を提出します。

解説 国際署名 ASEAN (東南アジア諸国連合) とは?

ASEANがめざす「ASEANインド太平洋構想 (AOIP)」とは?

1967年に5か国で発足したASEAN (東南アジア諸国連合) は、現在は加盟国10か国で2015年に「共同体」となりました。日米安保条約や北大西洋条約機構 (NATO) のような軍事同盟ではなく「地域協力機構」です。ASEANは政府間組織ですが、NGO (非政府組織) や市民との連携もすすめています。また域外国との協力拡大をめざし、紛争を平和的に解決する「東南アジア友好協力条約 (TAC)」加入国を世界に広げるとともに、「ASEAN地域フォーラム (ARF)」や「東アジア首脳会議 (EAS)」など重層的な地域協力、平和の枠組みづくりをすすめてきました (下図)。1995年には東南アジア非核兵器地帯条約も締結しました。



2019年にはインド太平洋全域を平和地帯化する「ASEANインド太平洋構想 (AOIP)」を採択し、どの国とも対立・対抗ではなく、対話と協力をすすめ平和と安定・繁栄の地域にする壮大な構想の実現へむけ努力をすすめています。

(日本AALAブックレット『東アジアを戦争のない平和の地域に ASEANに学ぶ』右下参照)



東南アジア諸国連合 加盟国 加盟年



ブックレット 頒価500円

東ティモールは2022年11月にオブザーバー参加。2024年中に正式加盟の予定。

東南アジア友好協力条約(TAC)=54 か国・機構

ノルウェー イギリス フランス ドイツ モロッコ エジプト 南アフリカ トルコ イラン
ブラジル アルゼンチン チリ ペルー コロンビア キューバ オランダ ギリシア デンマーク
アラブ首長国連邦 オマーン カタール バーレーン ウクライナ サウジアラビア セルビア
パナマ クウェート

ASEAN 地域フォーラム (ARF)=27 か国・機構

EU カナダ パキスタン バングラデシュ スリランカ モンゴル 北朝鮮 東ティモール
パプアニューギニア

東アジア首脳会議 (EAS)=18 か国

アメリカ オーストラリア ニューージーランド ロシア インド

ASEAN+3=13 か国

日本 韓国 中国

東南アジア諸国連合 (ASEAN)=10 か国 (+1)

タイ インドネシア フィリピン マレーシア シンガポール ブルネイ
ベトナム ラオス ミャンマー カンボジア (東ティモール)